

## 吉田義男氏による伝道事業（平成24年8月15日）



8月15日に開幕した第20回全京都大学野球トーナメント大会（わかさスタジアム京都）の開会式に先立ち、20回を迎えた記念として、平成22年度殿堂入りの吉田義男氏による講演会（市民スポーツ会館会議室）を実施しました。

トーナメントに出場する各大学の選手や監督を前に、吉田氏は、山城高校の恩師から受けた「どのチームよりも長く練習したということが自信となる。」という言葉を紹介し、それが心の励みとなってつらい練習を続けられたこと、大学を中退してプロに行くことを決めたときの心境や小柄な体格で実績を残せた秘訣などを熱く語っていただきました。

また、フランスでの監督時代のエピソードや監督時代の教え子の話など、楽しい話を交えて参加者を楽しませていただきました。

さらに、講演会終了後、母校の立命館大学のユニフォームを着て始球式を務められました。

講演会に参加した大学野球の選手、関係者は、「野球に対する真剣な思いを肌で感じた、さすがはプロ野球で頂点に立った方だと思った。」「大学生になったら練習してもそんなにうまくならないかなと思っていたが、吉田さんの話を聞いて目から鱗が落ちた。気持ちが切り替わった。」など感銘を受けておられました。